

としょかんだより



市立竹原書院図書館
竹原市中央4丁目7番11号
TEL 22-0778
FAX 22-1072

http://takeharashoin.jp/ 携帯用: http://takeharashoin.jp/mobile/

ようこそ！ みんなの図書館

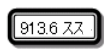
蔵書冊数の不思議な数字をめぐる

先日、安田女子大学の先生からお問い合わせをいただいた。「今、学生と広島県内の公共図書館を調べているのですが、竹原の図書館の蔵書冊数が平成十五年には十八万八千冊なのに平成十六年には八万五千冊という数字があげられているのですが、これって間違いではないですよね？」と半信半疑の声で…。よくぞ気がついてくださった！ しかも他所の方がと当方感激。

くだんの先生は、毎年刊行されている「広島県公共図書館要覧」をこの数年学生と調査していらつしやるとかで、当然竹原市の蔵書数が極端に変化しているのに気づかれたようです。市立竹原書院図書館は明治四十三年開館という歴史ある図書館として県下でも知られているところであり、かなり古い時代の良書や貴重本多数がいまも大切に収納されている。そのことをご存知のようで、しかも廃棄0冊の数字を見れば、どう考えても数字の間違い「？」となったようだ。図書館では平成十五年に図書館資料の管理がコンピュータ化されました。その時点でコンピュータに入力された数字が十六年度の図書館要覧に載った数字なのです。その後も引き続き遡及入力業務は行われていますので、今年度は十二万余の数字を載せることができるでしょう。しかしながら、当図書館の収納能力は廊下から階段部分までのすべての空間を埋め尽くして八万冊くらいです。すでに公共のさまざまな保管場所へ散在している本に關しては今後の大きな課題です。

延滞本の返却にご協力ください

大掃除の季節です。図書館のラベルの貼られた本はご自宅に残っていないでしょうか？ 発見されましたら、ブックポストまで返却をおねがいいたします。



自動車文庫わかたけ2号 巡回日程

- ▼第1コース 12/7 1/6(土) 第1木曜日
 - 忠海公民館 10:30~11:30
 - 大乘小学校 12:50~13:45
 - 長浜会館 14:00~14:30
 - 福田区民館 14:45~15:15
 - 大乘保育園 15:30~16:15
- ▼第2コース 12/1 1/5 第1金曜日
 - 竹原保育所 10:30~10:50
 - 喜多崎集会所 11:10~11:40
 - 高崎城会館 13:30~14:00
 - 忠海西小学校 14:30~15:20
 - 雇用促進大乘宿舎 15:45~16:20
- ▼第3コース 12/14 1/11 第2木曜日
 - 吉名公民館 10:30~11:20
 - 竹原西小学校 12:50~13:50
 - 大井公民館 14:20~14:50
 - 宿根生活改善センター 15:20~15:50
- ▼第4コース 12/8 1/12 第2金曜日
 - 小梨会館 10:30~11:00
 - 竹原小学校 13:00~14:00
 - 安田病院 14:20~14:50
 - 中通小学校 15:10~16:15

- ▼第5コース 12/21 1/18 第3木曜日
 - 三原農協荘野支店 11:00~11:30
 - 荘野小学校 13:00~14:00
 - 東野保育所 14:15~15:10
 - 東野小学校 15:20~16:15
- ▼第6コース 12/15 1/19 第3金曜日
 - 竹原西保育所 10:30~11:00
 - 忠海団地竹原生協 13:30~14:20
 - 忠海東部保育園 14:40~15:20
 - 忠海東小学校 15:30~16:20
- ▼第7コース 12/28 1/25 第4木曜日
 - 仁賀小学校 10:30~11:30
 - 田万里公民館 13:00~13:50
 - 老人保健施設ゆさか 14:15~15:00
 - 賀茂川保育所 15:15~16:15
- ▼第8コース 12/22 1/26 第4金曜日
 - 吉名保育所 10:30~11:00
 - 吉名小学校 12:50~13:50
 - 吉名沖辺集会所 14:00~14:30
 - 竹原病院 15:00~15:30

図書館掲示板

12月の行事予定

えほんのかい

12月9日(土) 10:30~

図書館視聴覚室

今年も図書館にサンタがやってきます。

読書会

12月27日(水) 13:30~

市民館2階会議室

「今年の一冊、私の1冊、おすすめの1冊」

本との出会いのきっかけに

★2階フロア ★☆☆

『ふゆをたのしむ本』



年末年始休館のご案内

12月28日~1月4日の間、休館

させていただきます。本の返却には

図書館前・市民館前のブックポスト

をご利用ください。

★3階フロア ★☆☆

『今年も楽しいクリスマス プレゼントは何か?』

★3階エレベーター前…作家特集

今月の作家「斎藤 茂太」。

★3階図書館入り口 ★☆☆

特別企画展「灰谷 健次郎」

読書会フィールドワーク

「奥田元宋美術館」など
で研修を行いました。
秋空の下、三次、



ベスト5

貸出

東京タワー(リリー・フランキー)

蹴りたい背中(綿矢 りさ)

嘘をもうひとつだけ(東野 圭吾)

カクレカラクリ(森 博嗣)

赤い指(東野 圭吾)

かいけつゾロリけっこんする!?(原 ゆたか)

がたごとがたごと(内田 麟太郎)

クリスマスのまえのぼん(T.テューダー)

ミック!7(W.ウィック)

まじょ子と3にんのこどもドラキュラ(藤 真知子)

予約

月下の恋人(浅田 次郎)

名もなき毒(宮部 みゆき)

東京タワー(リリー・フランキー)

地下鉄(メロ)に乗って(浅田 次郎)

手紙(東野 圭吾)

おれはティラノサウルスだ(宮西 達也)

ともだちおまじない(内田 麟太郎)

にじいろのさかな(M.フィスター)

あらしのよるに(きむら ゆういち)

エルDEST(C.パオリーニ)



新刊コーナー



こどものほん

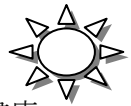
ベンジーのいぬごや
ちいさなおひっこし
いちばんすてきなクリスマス
ふしぎなめいろ
人生って、なに？
いっしょにいきるって、なに？
アメリカ海岸地図を作った男たち
どんぐりの穴のひみつ
宇宙飛行士大図鑑
おりがみ世界のカプトムシ・クワガタ
善市じいさんのふしぎな手
天馬と少年
名なしのこねこ
世界をかける！キリンのタクシー
コンビニたそがれ堂
タイム・カプセルの秘密
ホリー・クロースの冒険
ニッセのポック
サンタの最後のおくりもの

M・B・グレアム
こみね ゆら
チェン チューエン
深見 春夫
O・ブルニフィエ
O・ブルニフィエ
T・モリソン
高柳 芳恵
PHP研究所
山田 勝久
熊谷 本郷
つかごし つねじ
とりごえ まり
本多 カズヒ
村山 早紀
P・アンダースン
B・ライアン
O・L・キアケゴ
M=O・ミュライユ

アリス館
偕成社
コンセル
PHP研究所
朝日出版社
朝日出版社
BL出版
偕成社
PHP研究所
誠文堂新光社
銀の鈴社
小峰書店
アリス館
新風舎
ポプラ社
岩崎書店
早川書房
あすなる書房
徳間書店



おとなのほん



読む力は生きる力
人の話を「聴く」技術
戦後の巨星二十四の物語
内臓脂肪をぐんぐん減らす知恵とコツ
よくわかる耳鳴り・難聴・めまい
患者学
わたしの文房具
通園通学毎日いっしょのバッグと小もの
子どもと一緒に料理しましょ！
かんたん、手抜き、うまい「おとこ飯」
ユニファー
やさしく学ぶ植物画
お父さんはなぜ運動会で転ぶのか？
金メダルへの道
水上勉の京都を歩く
鉄路の美学
落第坊主を愛した母
ケテルの森のクリスマス
藤沢周平未刊行初期短篇
ふり返る勇氣
ぼくはいくじなしと、ここに宣言する
ファーザー・クリスマス

脇 明子
メンタルケア協会
本田 靖春
主婦の友社
石井 正則
前納 宏章
木村 衣有子
岩野 絵美子
上田 淳子
大島 清
尾上 信行
西本 真理子
辻 秀一
荒川 静香
蔵田 敏明
原口 隆行
遠藤 周作
なばた いく
藤沢 周平
なだ いなだ
森 毅
J. R. R. トールキン

岩波書店
宝島社
講談社
主婦の友社
主婦と生活社
現代書林
ベストセラーズ
文化出版局
文化出版局
新講社
小学館
日貿出版社
PHP研究所
日本放送出版協会
淡交社
国書刊行会
海竜社
ルネッサンスブックス
文芸春秋
筑摩書房
青土社
評論社

他にも新刊がたくさん入っています。どうぞご利用ください。

目で見える図書館データ 年代別登録者数

年齢	男性	女性	合計	年齢	男性	女性	合計
0～6歳	106人	119人	225人	23～29歳	114人	337人	451人
7～12歳	864人	851人	1715人	30～39歳	234人	724人	958人
13～15歳	384人	451人	835人	40～49歳	237人	587人	824人
16～18歳	312人	356人	668人	50～59歳	295人	571人	866人
19～22歳	226人	397人	623人	60歳～	561人	701人	1262人

登録者数 8427人

郷土資料紹介

「点心帖」 羽白 幸雄 著 徳間書店 昭和44年発行

羽白幸雄は、大崎上島町生まれで、4歳の時、忠海町長などを勤めた羽白新の養子となる。旧制忠海中学、旧制広島高等学校、京都大学文学部独文科を卒業後、広島大学教養部長や広島県立美術館長を歴任する。地域文化の向上に貢献したとして、昭和46年度の中国文化賞を受賞している。

幸雄は日本ペンクラブの会員で、昭和25年初めての「広島の会」では、企画・司会もし、「広島文学」の創刊に尽力している。また、長男光を広島二中の時、学徒動員中原爆に遭い亡くしており、昭和26年11月「原民喜詩碑」が建設された時には、建設委員長として、平和への意志的な実践を示している。

この本は、羽白幸雄の還暦にあたって、いろんなどころに発表されている文章を勧められて1冊にまとめた随筆集。広島大学の教え子である、作家梶山季之が序文を書き、一広島には過ぎたる文学者—とある。

忠海の旧家羽白家は、屋号江戸屋で、廻船問屋として壱岐対馬から松前までのお客帳が残っており平成11年、二男清より竹原市に寄贈され、図書館では、複本を閲覧できる。幸雄は、明治42年生まれで昭和61年に亡くなっている。

職員からのおすすめの本

『やきいもの日』 村上康成作 / 絵 徳間書店 2006.10

仲よしのれいちゃんとけんかをした、りっちゃん。おなかがすいてイライラでけんかをしたのか、けんかをしたからおなかがすいたのか… ちょっとセンチメンタルになってうちにかえると、ケンカをしたれいちゃんが、おじいちゃんとたきびでやきいもを焼いていました。おいしいやきいもを食べて泣きながら仲直りします。おちばにねころんで秋の町をみあげるりっちゃんたち。とてもきもちよさそうです。

★ おいものおやつレシピ ★

残ったご飯と残ったやきいもがあれば…ごはんをやきいもを 1:1 で温めてボールに入れてすりこぎなどでつぶす。おもちゃ状になったらひと口大に丸めてきなこをまぶして出来上がり！お好みでお砂糖を…